

「人間の安全保障」プログラム博士後期課程入学試験案内【追補】

〔英語能力を証明する書類（TOEFL iBT の成績票）に関する補足説明〕

4. 提出書類エ(英語能力を証明する書類)のうち TOEFL iBT の成績票について

(1) スコアレポートの名称変更について

2019年8月1日より、受験者用控えスコアレポートの名称が下記のとおり変更となります。

現) Test Taker Score Report / Examinee Score Report

新) Test Taker Score Report に統一

(2) MyBest スコアの導入について

2019年8月1日以降に発行される TOEFL iBT テストのスコアレポートには、各テスト日の試験結果 (Test Date スコア) と併せて、MyBest スコア (受験者がスコア有効期間内 (2年間) に受験した全ての TOEFL iBT テストにおいて各セクションの最も高いスコアを組み合わせたスコア) が自動的に掲載されます。

【提出書類エ(英語能力を証明する書類)の詳細】 ※赤字部分が当初の入学試験案内からの変更箇所

| 対象者 | 提出書類 | 詳細 | 備考 |
|------------|----------------|--|---|
| 一般選拔出願者 | エ. 英語能力を証明する書類 | 出願時から起算して2年以内に受験した TOEFL (PBT 又は iBT) 又は IELTS (Academic Modules) の成績票 (TOEFL については ETS (Education Testing Service) から送付された Test Taker Score Report のコピーを提出すること。ETS からの直接送付による提出は認めない。)。なお、iBT の場合はネット経由で提示された成績票のプリントアウトを提出してもよい。ただし Test Taker Score Report も取得しておくこと (提出されたものと後に照合するため)。 なお、TOEFL iBT テストの Test Taker Score Report (2019年8月1日以降に発行されたもの) については、MyBest スコアのみを出願スコアとして活用する。(Test Date スコアは活用しない。) | ア. 英語圏の大学、国際機関などで発行されたアカデミックな英語力を証明する書類がある場合には、審査のうえ出願を受理し、TOEFL 又は IELTS のスコアに代えることを例外的に認めることがある。 イ. 英語以外の言語の能力を示すために、TOEFL 又は IELTS の成績票に加え、その言語の能力を証明する書類を添付することができる。 ウ. TOEIC はアカデミックな英語力をはかるものでないため、受理しない。 |
| 社会人特別選拔出願者 | エ. 英語能力を証明する書類 | 一般選拔出願者に対する規定に準ずる。 | 一般選拔出願者に対する規定に準ずる。 |